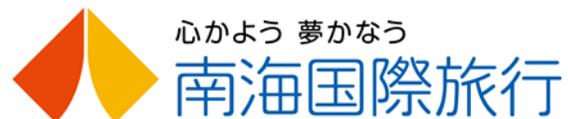




オーストラリア研修参加希望 生徒様説明会 2022年7月20日（水）



2023年（令和5年）03月09日（木）～21日（火） 13日間
オーストラリア キーンズランド州バンダバーグ

大阪府立四條畷高校 第11期 オーストラリア語学研修スケジュール

目次	月日	発着地名	交通機関	時間	旅程	食事
1 日目	03/09 (木)	伊丹空港(発) 羽田空港(発)	JL128便 QF080便	17:00 21:30	空路 羽田空港へ 18:15着後 国際線ターミナル移動 空路 カンタス航空にて経由地メルボルンへ 機中〈泊〉	機内食
2 日目	03/10 (金)	メルボルン メルボルン(発) ブリスベン(発) バンダバーグ	QF616便 QF2322便	10:00 12:20 14:25 15:20	入国審査後 国内線ターミナル移動 空路 ブリスベンへ 13:30着後 乗り継ぎ 着後 ホストファミリーと合流 バンダバーグ〈泊〉	朝：機 昼：機
3 ～ 10 日目	03/11 ～ 03/18	バンダバーグ			バンダバーグ州立中高校 ホームステイ モンレポ タートル保護区(入場料各自) 13.40ドル	
11 日目	03/19 (日)	バンダバーグ(発) ブリスベン(着)	QF2321便	10:30 11:25 17:00	空路 国内線にて ブリスベンへ 着後 キーンズランド大学生と交流対談(約2時間) 「イートストリート」へ 自由夕食 ブリスベン〈泊〉	昼：○ 夜：各自
12 日目	03/20 (月)	ブリスベン(発) シドニー(発)	QF545便 QF025便	16:10 20:50	朝食後 ローンパインコアラ保護区へ 広報責任者 Msエミーと交流対談&英語スピーチ発表 空路 経由地シドニーへ 18:45着後 国際線へ 空路 カンタス航空直行便 帰国の途へ 機中〈泊〉	朝：○ 昼：× 夜：機
13 日目	03/21 (火)	羽田空港 羽田空港(発) 伊丹空港(着)	JL113便	05:55 10:30 11:40	入国審査後 国内線ターミナルへ移動 日本航空便にて 伊丹空港へ 着後 解散	朝：機

オーストラリア出入国のための必要事項（連邦保健省）（7月05日現在）

※現状では、ワクチン接種証明書とETAアプリを携帯にインストールする必要があります

- ① **渡航者はワクチン接種を2回完了していること。また デジタル接種証明書の提示** ✉ 入国時の提示必要なし
- ② オーストラリア入国前に **Digital Passenger Declaration** [デジタル渡航者申告]
記入時にアップロードするかたちで提出するよう求められます ✉ 2022年7月6日より 廃止
※出発72時間以降に、モバイルアプリにより 必要な情報を提出することになります
- ③ オーストラリア到着後 24時間以内に 「迅速抗原検査」 ✉ 2022年7月1日より必要なし
- ④ **オーストラリアETAアプリを通じ 電子渡航許可(ETA)の取得** *各自携帯より申請する
(オンライン申請料: **クレジットカードでの20オーストラリアドルの支払いが必要**)

日本への帰国時に必要な続き（2022年7月現在）

- ① PCR 検査証明書：出国前72時間以内に受けた検査結果の陰性証明書
オーストラリアより帰国前に受けて頂きます（検査費用 約120AUS\$）
- ② 質問票の提出：入国後の待機期間中の健康フォローアップのため、検疫時にメールアドレス、電話番号等の連絡先確認があります。

海外渡航への準備として 今後ご用意頂く必要があるもの

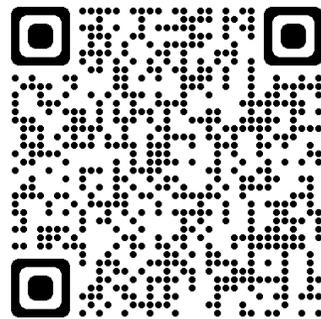
(※ 合格者対象説明会にて改めてご説明いたします。)

① マイナンバーカードの取得 (自治体により 1ヶ月以上かかる場合があります)

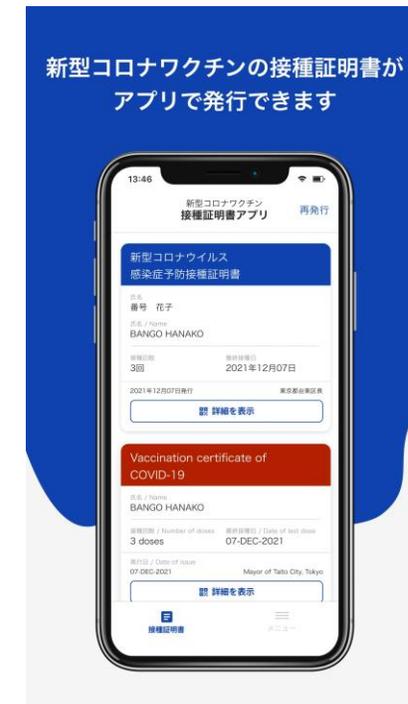
マイナンバーカードより 政府発行「ワクチン接種証明書」インストールをお願いします
(携帯電話への登録方法は QRコードよりご確認ください)

② クレジット機能の付いた カード

③ ご自身のスマートフォン



ワクチン接種証明書ダウンロード方法



接種証明書イメージ

海外旅行保険の取り扱いについて

※当該研修にご参加頂く際には、出発の1ヶ月前に発行させていただきます

新型コロナウイルス感染症対策として、出発前のキャンセル、渡航中の隔離離団、検査による陽性や当該研修の新型コロナウイルス感染拡大により渡航退避勧告になった場合に補償されます日本ご出発前に「新型コロナウイルス感染症」に関するご相談が可能です。

* 詳細は海外旅行保険パンフレットおよび旅行変更費用補償特約チラシをご覧ください。

■質問事例

① ホームステイ中、語学研修中に陽性になった場合の費用、病院の手配、基本学校側のスタッフによるサポート、保険会社のサポートはどの程度？

☞ 回答：万一陽性になった場合は、AIG損保のアシスタンスセンター（24時間・365日・日本語対応）へご本人または代理の方からご連絡をお願いいたします。アシスタンスセンターにご連絡いただくことにより、病院等医療機関の手配をいたします。また、その場合の以下の費用を補償します。

- 診察費、緊急移送費、治療を要する場合において医師の指示によりホテルで静養するときのホテル客室入院・通院のための交通費および通訳雇入費
- 入院により必要となった国際電話料や身の回り品購入費（身の回り品購入費は5万円限度、合算で20万円限）
- 医師の治療を受けた結果、旅行行程を離脱した場合、当初の旅行行程に復帰または直接帰国するために実際に負担した交通費・宿泊費
- 法令に基づき、公的機関より消毒を命じられた場合の消毒費用

* アシスタンスセンターでは他にも保険加入者に対してサービスを提供しています。海外旅行保険パンフレット6ページをご覧ください。

② 語学研修終了後、帰国前に陽性になり団体より離団し隔離された場合は現地スタッフのサポートはありますか？

☞ 回答：AIG損保では日本と米国本土にあるアシスタンスセンターでアシスタンス・サービスを提供しています。

帰国前に陽性になり団体より離団し隔離された場合は、ご本人または代理の方からアシスタンスセンターへご連絡いただくことによりアシスタンスセンターにてサポートいたします。

③ 保険会社と契約のある病院がない地区にて発症した場合は、どのような順序にて手続きをすればよいのでしょうか？

☞ 回答：万一陽性になった場合は、AIG損保のアシスタンスセンター（24時間・365日・日本語対応）へご本人または代理の方からご連絡をお願いいたします。アシスタンスセンターにご連絡いただくことにより、お客様の症状等にあわせて最適な病院等医療機関の手配をいたします。また、現在AIG損保と契約のある病院が無い地区における対応として、研修出発前に予め該当の地区の病院と契約交渉を行います。

④ 症状がなく帰国時のPCR検査にて陽性になった場合、保険にて対応可能ですか？

☞ 回答：はい、症状が無くても帰国時のPCR検査にて陽性になった場合は、質問①と同様の対応と補償が可能です。

⑤ ホテル、宿泊施設にて隔離入院中の費用には 何が含まれますか

☞回答：ホテル隔離時の飲食代について

新型コロナウイルスの陽性となり医師の指示によりホテルに隔離された場合は、治療・救援費用補償特約にホテル客室料が補償の対応となります

飲食代につきましては、一般的に客室料に最初から食事が含まれている場合は補償されますが、別料金を取られるような場合は補償されません。

例えば、客室料に朝食が含まれている場合は、朝食代は除外せず客室料として補償されます。客室料に含まれていない飲料代については、ミニバー利用等も含めて補償されません

・日本への帰国時にPCR検査で陽性となった場合の2回目以降のPCR検査費用

治療・救援費用補償特約にて2回目以降のPCR検査費用を補償します。

・日本語によるリモート診療について

新たに「日本語によるリモート診療」を開始しましたのでご案内いたします。（7月1日より開始予定）

旅行変更費用補償事項のご案内

旅行変更費用補償特約とは、本人や同行予約者の入院等で、旅行を中止した場合のキャンセル費用や旅行を中断し、帰国した際の帰国費用などを補償する特約です。旅行契約日の翌日午前0に始まります ご注意下さい

旅行代金を目安として、保険金額（支払限度額）をお決めいただきます

よくあるケースとして

日本もしくは外国の官公庁の命令、外国の出入国又は感染症による隔離が発せられたとき のことをいいます。

（目安保険金額例）

保険金額一般プラン13日間 11,670円 + 補償特約(支払限度額20万円) 690円 = **合計 12,360円**

ご旅行代金見積書

(受注型企画旅行)

下記の通り お見積り申し上げます (提出日 2022年05月24日 現在)

旅行費用

旅行期間 令和5年(2023年)03月09日(木)～03月21日(火) 12泊13日

旅行代金 カンタス航空便利用 お一人様 222,500円(諸税込)

費用明細ご案内

※上記に含まれるもの

日本、オーストラリア国際線、国内線空港諸税、GDS 23,500円、ブリスベン宿泊代、貸し切りバス代、ローンパイン研修費用

* GDS(Global Distribution System)とは、コンピュータを利用した旅行関連の予約・発券システムの総称

※上記に含まれないもの

ホームステイ費用、UQ大学生交流プログラム費用、ETA取得費用、コロナ関連検査費用、海外旅行保険料、パスポート取得費用